

第4講「国家」

1. 前回の復習 (+補足)
2. 前回宿題について
3. 国家と法
4. ナショナリズムと民主制
5. 次回までの宿題

【前回の復習】

- 書誌情報
- 奥付の読み方
- 参考文献
- 索引

【著作物】

思想又は感情を創作的に 表現したもの で
あつて、文芸、学術、美術又は音楽の範囲
に属するものをいう

著作権法 (昭和 45 年法律第 48 号) 2 条

【剽窃】

plagiarism

剽窃は、他人が創出した 知識や意見 を自分の物のように見せかける行為である。これは、研究データの改ざん・捏造と同じで、学問に携わり知を創造する者としての基本倫理に反する。

東北大学学務審議会ほか (2024)『東北大学レポート指南書』(第5版)
https://ital.ihe.tohoku.ac.jp/italwp/wp-content/uploads/2024/03/shinansyo_v5.pdf

【メタデータ】

metadata

データについてのデータ

社会学の基礎		書名
<i>Basics of Sociology</i>		
2024 年 3 月 30 日	初版第 1 刷発行	
出版年	版	
監修者	松本 康	
編 者	小池 靖・貞包英之	
発行者	江草貞治	著者
発行所	株式会社有斐閣	出版社

教科書の奥付

【前回の宿題】

課題 4: 国家

教科書 204 ページ「正当な物理的暴力行使の
独占を（実効的に）要求する」とはどのような
意味か。説明せよ。

「物理的暴力行使を独占する」との違いは？

- 正当な
- 要求する
- 実効的に

【原文】

das Monopol legitimer physischer

独占

正当な

物理的

Gewaltsamkeit für sich (mit Erfolg)

暴力行使

実効的に

beansprucht

要求する

Max Weber (1919). *Politik als Beruf* (Verlag Duncker & Humblot)
<https://archive.org/details/weber-max-1919-politik-als-beruf> p. 4

【法の支配】

Rule of law

人間の本質に基づく普遍的な法 (=自然法)
による支配

【ホッブズの秩序問題】

Hobbesian problem of order

私たちはなぜ他人を信頼できるのか？

- 暴力を独占する国家
- 法治主義国家
- 国民の共有価値を実現する国家

←→ 万人の万人に対する闘争

【不安定な国家】

- 氏族
- 帝国
- 封建制
- 国民国家 ←now

【ナショナリズム】

nationalism

国家の成員である国民（ネーション）は
共通の文化や歴史をもつ……そういうもの
だと信じられている。

教科書 p. 204

【想像の共同体】

国民の「共通の文化や歴史」を作り出す装置：

- 標準語
- 学校教育
- マスメディア

【民主制】

democracy

人びとの全体が権力を握り支配する
政治の仕組み

教科書 p. 215

【社会運動】

Social movement

人びとがある共通の利益や価値，目標の
実現を求めて集合的に行動すること

教科書 p. 215

【国民国家と戦争】

- 内集団 vs. 外集団 (教科書 p. 59, 68)
- 国家を超える「国家」の不在

→戦争の違法化と国際連盟・国際連合